



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：高 橋 宗 孝

第4回 理事会議事録

日 時：2016年10月11日（火） 19:00～21:00

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

出席者：高橋、宮川、荒井、泉宮、横内、小林、唐木、平内、松村、太田、高杉、森本、多田、時岡・山本

欠席者：小原、香川、安毛

議事内容：1. 第3回日臨技理事会報告

2. 検体採取講習会について
3. 香川県立保健医療大学大学祭イベント、および日臨技・香臨技主催の全国「検査と健康展」について
4. 精度管理事業について
5. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」について
6. 平成30年中四国支部医学検査学会準備委員会について
7. 学術部会について
8. 忘年会（技師長会）について
9. その他

議事1. 第3回日臨技理事会報告

会長より8/7(日)に開催された第3回日臨技理事会について報告がされた。

◆日臨技代表理事及び副会長の追加選任と職務代行について

日臨技代表理事及び副会長に横地常弘氏が追加選任された。また会長の職務代行の順番は横地常弘氏→長沢光章氏→相山（すぎやま）広美氏の順で行う。

◆平成28・29年度委員について

岡田理事（精度保証）、丹下支部長（総務；庶務）、土居理事（総務；広報・情報管理）、宮川理事（生涯教育；職能教育）となった。

◆検査相談・説明講習会について

日臨技の事業としては今年度で終了となるが、今後は各支部で継続してほしいという日臨技の意向がある。各支部で継続開催することになっても費用面の支援はなく、講師もこちらで探すことになる。

◆平成31年度日本医学検査学会について

平成31年度は中四国支部が担当。11月の支部連絡会議までに各県で協議とのこと。

香川県は全国学会を平成25年に開催し、平成30年に中四国の学会もあるので他県での開催をお願いする予定。

宮川副会長より追加説明。

◆e-ラーニングシステム稼働について

卒後5年目くらいまでの技師を対象としたe-ラーニングシステムを今年12月までに試験運用、来年4月より本稼働する予定。システムを利用すれば個人に費用が発生するという問題もあるが、卒後教育には良いツールとなるはず。個人負担額は未決定。

◆地域ニューリーダー研修会について

今回は人選する時間もなく不参加とした。この研修会の目的は各都道府県で今後、日臨技を背負っていく技師の人材育成である。人選について、技師長会を開催して担当病院を決めておいてはどうかという意見があった。

◆検体採取講習会について

都道府県で受講に温度差が。香川県は60%程度で40%の未受講会員に受講をどうすすめていくかが課題。

◆病棟検査技師について

日臨技として推進している。今後、香臨技としても普及・推進活動をしていく。

◆共用基準範囲の普及について

共用基準範囲の導入を促進するための対策として香臨技で研修会をしてもよいのではないかと考えている。参加対象に医師を入れ、検討を進める。

◆全員加入保険について

ピペットを破損したなどの簡単なものでも病院から請求されれば保障されるので利用してほしい。

◆新入会費の支払いについて

クレジット決済が追加となる。

議事2. 検体採取講習会について

12/3(土)～4(日)で検体採取講習会が開催される。実務責任者は高橋会長。

8月の講習会で実務委員をしていない理事・監事の中で実務委員として参加できる方は会長まで連絡すること。

議事 3

- ◆香川県立保健医療大学大学祭でのイベントについて
小林広報部長より資料をもとに説明。
 - 開催日；平成28年10月22日(土) 10：00-15：00
 - 内 容；1) 健康チェック（今回は指尖採血なし）
 - *肺年齢、血管年齢、骨年齢、頸動脈エコー、推定ヘモグロビン値
 - *臨床検査技師による検査説明（今年は医師による説明は実施しない）
 - 2) 臨床検査体験コーナー
 - *顕微鏡での観察体験、および超音波検査装置での模擬体験
 - 3) 健康ポスター・パネル展示
 - *臨床検査技師の仕事及び臨床検査に関する内容
- スタッフ人数；29名 *大学生4名による肺機能検査も同じ場所で行われました
- ◆日臨技・香臨技主催の全国「検査と健康展」について
山本事務局長より資料をもとに説明。
 - 開催日；平成28年11月13日(日) 10：00-15：00
 - 場 所；サンポートホール高松 ホール棟1階 市民ギャラリー
 - 内 容；1) 健康チェック（指尖採血あり）
 - 大学祭で実施した項目に追加して、指尖からの採血で血糖とHbA1cを測定。
 - 2) 検査説明・相談コーナー
 - *医師及び臨床検査技師による検査説明
 - 3) 臨床検査体験コーナー
 - *微生物やがん細胞などの表示（デジタルサイネージで表示）
 - *超音波検査装置での模擬体験（GE Vスキャン）
 - *モデルアームによる採血模擬体験
 - 4) 健康ポスター・パネル展示
- スタッフ人数；約40名

議事 4. 精度管理事業について

- 宮川副会長より香川県精度管理調査の説明。
 - *9/8(木)に香川県と専門委員会で契約。11/9(水)試料配布（90施設参加予定）、来年3/26(日)社会福祉総合センターにて精度管理研修会開催予定。
 - *10/14(金)第2回精度管理委員会を開催。副委員長に滝宮総合病院 香西氏、オブザーバーを池田氏・多田氏の両氏にお願いした。
 - *精度管理調査の評価
現在の「○・×」による評価方法の変更を検討。例えば日臨技同様「A～D」判定として、「A判定の数/各部門の全項目数」でA判定の比率を評価するなど工夫する。また、各項目で明確な評価基準を作成し、5段階評価で各段階の施設数を%で表現した方が他職種から見た時にも分かりやすいのではないか。
 - *ドライケミストリーの評価
測定値の誤差が大きいため、施設別報告書を別評価、施設名をふせて他施設の評価を記載。

議事 5. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」について

- 松村理事より資料をもとに説明。
 - *日程；2017年2月25日(土)・26日(日) 場所；高松赤十字病院研修センター2階研修室 定員；50名
 - *麻田総合病院 香川和三先生に検査説明・相談室の実際の立ち上げから導入まで経緯についての講演を依頼、2日目の模擬演習では横内理事（生理検査部門）・香川理事（検体検査部門）に講師を依頼した。
 - *講習会の案内は臨検タイムス及び香臨技ホームページに掲載する。スタッフへ参加を促すこと。

議事 6. 平成30年中四国支部医学検査学会準備委員会について

- 高橋会長より資料をもとに説明。
 - *準備委員会を立ち上げ、活動を開始する予定。テーマを決定し、市民公開講座の演者を選択する。
 - *会場はサンポートホール高松をおさえているが、臨床化学会との共催の可能性もあるのでホテルクレメントの使用も検討する必要がある。今後は学会長、事務局長、実行委員長を早目に決定する。

議事 7. 学術部会について

- 横内学術部長より説明。
 - 9/6(火)第2回学術部会を開催したので報告する。
 - *技師会誌Vol 30 No.2について
論文2題、認定資格取得技師一覧、新人研修会アンケート報告、検査室紹介、検査と健康展報告、各研究班の活動報告を掲載予定。
 - *2017年度香川県医学検査学会について
日 程；2017年4月23日(日)
場 所；香川大学医学部附属病院または香川県立保健医療大学
テマ；「感染症にそなえる～検査室の役割・検査技師の使命」(案)
 - *管理・運営研修会の開催について
1/14(土)か1/21(土)に開催予定。テーマはISO15189でシステムズ様と四国中検様に講義頂く予定。

議事 8. 忘年会（技師長会）について

- 十川聖三元会長が叙勲を受賞されたので祝賀会を兼ねて忘年会を開催する。
日程；12/3(土) 場所；ピストロkonatsu（サンポート高松）。多くの技師に参加を促してほしい。

議事 9. その他

- *日衛協大会が11/12(土)に開催。

《研修会のご案内》

① 平成28年度 一般検査研修会 連絡責任者：永田 啓代 ☎ 0877-62-1000

日 時：平成28年12月2日（金）19：00～20：30

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：フローサイトメトリー法と技師がみる尿沈渣

岸本 貴志（シスメックス株式会社）、永田 啓代（四国こどもとおとなの医療センター）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

② 平成28年度 第2回輸血検査研修会

連絡責任者：徳住 美鈴 ☎ 087-831-7101（内線8307）

日 時：平成28年度12月3日（土）14：00～16：30

場 所：高松赤十字病院 中央診療棟4階会議室 高松市番町4-1-3

内 容：輸血療法の実施に関する指針について

細川 早織（高松赤十字病院）、鬼松 幸子（回生病院）

平岡 希実子（四国こどもとおとなの医療センター）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

③ 平成28年度 遺伝子染色体・微生物検査合同研修会

連絡責任者：南原しづえ ☎ 0877-62-1000

日 時：平成28年12月4日（日）13：30～15：30

場 所：四国こどもとおとなの医療センター 4F こもれびホール

内 容：特別講演1：「検査室でもできた感染症の遺伝子解析－HBVを中心に－」

行正 信康（香川県保健医療大学准教授）

教育講演2：「LAMP法の原理・応用と呼吸器感染症領域における活用」

酒井 栄一（栄研化学株式会社）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

④ 平成28年度 第4回 生理検査研修会

連絡責任者：長田 剛 ☎ 087-861-3261

日 時：平成28年12月11日（日）10：00～12：00

場 所：KKR高松病院 人間ドックセンター6階会議室

内 容：ホルター心電図解析の基礎と解析実習 日本光電工業株式会社 ホルター心電図担当者

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください

ホルター心電図解析でお困りの症例について

第4回生理検査研修会にて『ホルター心電図解析』の研修を企画しました。日頃のホルター心電図解析において、判断に苦慮した症例や希少症例などがございましたら下記までご連絡ください。

連絡先：長田 剛（KKR高松病院 検査科） TEL：087-861-3261（内線4225） mail：ict@kkr-ta-hp.gr.jp

⑤ 平成28年度 第1回 微生物研修会

連絡責任者：西村 恵子 ☎ 0877-62-1000

日 時：平成28年12月17日（土）14：30～17：00

場 所：香川県社会福祉総合センター 第2中会議室

内 容：①グラム染色を臨床に活かすために－基礎から応用まで－

西村 恵子（NHO四国こどもとおとなの医療センター）

②ISO15189認定から学ぶ微生物検査

村瀬 光春（元愛媛大学医学部付属病院 診療支援部長）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑥ 平成28年度 管理運営研修会

連絡責任者：長町 健一 ☎ 087-831-7101

日 時：平成29年1月14日（土）14：00～17：00

場 所：高松赤十字病院 中央診療棟4階会議室 高松市番町4-1-3 TEL：087-831-7101

内 容：講演1 ISO 15189取得のメリットについて（仮題） 講師未定（シスマックス株式会社）

講演2 ISO 15189取得 認定取得から維持管理の実際 ISO担当者（株式会社四国中検）

定 員：40名

参加費：200円 生涯教育研修：基礎20点

申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください

備 考：駐車場が狭いため、なるべく乗り合わせで来場ください

⑦ 平成28年度 四臨協 臨床化学検査研修会

連絡責任者：香西 宣秀 ☎ 087-876-1145

日 時：平成29年1月22日（日）9：20～15：30

場 所：香川県立保健医療大学 大講義室（講義棟3階）

内 容：演題1：「メタボリックシンドローム新基準と当院の受検者の傾向」 山本 明毅（JCHO宇和島病院）

演題2：「当院の結果から考えられる事」 中田 恭文（JA徳島厚生連 阿南共栄病院）

演題3：「Tamoxifen投与中にトリグリセリドの著増を認めた1例」 小野 有子（香川県立中央病院）

演題4：「高知県の脂質検査精度管理状況」 栗下 一義（高知赤十字病院）

講 演：「脂質についてお話ししましょう」 西岡 達央（協和メデックス株式会社 営業支援部）

教育講演：「なぜ必要？ホントに必要？共用基準範囲」 中尾 隆之（徳島大学病院）

特別講演：「検査データから読み解く脂質異常症」 三井田 孝（順天堂大学 大学院 医学研究科）

参加費：2,000円 生涯教育研修：専門20点

申込み：別紙案内状を参照の上、FAXにてお申し込みください。平成28年12月26日まで

⑧ 四臨協 平成28年度 第1回 輸血検査研修会

連絡責任者：徳住 美鈴 ☎ 087-831-7101（内線8307）

日 時：平成29年1月29日（日） 10：00～16：00

場 所：高松赤十字病院 研修センター（2階 大研修室）

内 容：テーマ「幹細胞移植について知ろう」

9:30～10:00 受付

10:00～10:10 挨拶

10:10～11:10 記念講演「輸血検査の変遷について」 原 邦雄（和光純薬工業株式会社）

11:20～11:50 講演「幹細胞移植っていくらかかるの？」 高杉 淑子（高松赤十字病院）

11:50～13:00 昼食（各自でご準備ください。徒歩圏内に讃岐うどん店があります）

13:00～14:00 講演「HLAとは？幹細胞移植を中心とした臨床への重要性について」

横沢 佑弥（株式会社ベリタス）

14:20～15:50 特別講演「同種造血幹細胞移植と免疫」 大西 宏明（高松赤十字病院 血液内科部長）

参加費：2,000円（研修会当日に集金させていただきます） 生涯教育研修：専門20点

申込先：土居靖和（愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部） TEL・FAX：089-960-5705

所定の参加申込書に必要事項を記載のうえ、FAXで申込してください。

期 間：平成29年1月4日（水）～1月20日（金）

※参加申込書等、ご不明な点は、高松赤十字病院検査部 徳住までご連絡下さい。

***研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。（四臨協は、10,000円）
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

中国地区の研修会については、日臨技ホームページをご参照下さい。

香川県立保健医療大学大学祭 香臨技主催「検査と健康展」に参加して



(頸動脈エコー検査)

小倉 みづえ（社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院）

平成28年10月22日（土）、香川県立保健医療大学「橄榄祭」の中で開催された香川県臨床検査技師会による「検査と健康展」に参加させて頂きました。

イベントでは、来場された方に肺機能検査・頸動脈超音波検査・血管機能検査・骨量測定・血圧測定・ヘモグロビン推定値の中から受けたい検査を選択して頂いて検査を実施し、各々の場所で検査技師が簡単な結果説明をするという流れで行いました。また、パネル展示や顕微鏡・超音波装置を使用した模擬体験コーナーもあり、来場者には臨床検査技師になった気分で体験して頂きました。

当日は、開始時刻の10時よりも早くから並ばれている方もおり、小さいお子様からご年配の方まで幅広い年齢層の方が来場されました。一時は外で並んで待って頂くほどの盛況ぶりで、15時の終了時刻までたくさんの方に楽しんで頂けました。

受付を担当していましたが並んでいる方やイベント会場を見に来られた方に「何が分かりますか？」「どうやって検査をしますか？」など聞かれることがあり、できる限り分かりやすい言葉で説明する事を心掛けました。また、「去年も検査をしに来ました」「この検査を楽しみに来ました」といったようなうれしい言葉もたくさん頂き、検査や御自身の健康に興味を持って頂けた機会になったと思います。

また、頸動脈超音波検査も少しの時間ですが担当させて頂きました。普段検査をしている時とは環境も体勢も違い困惑する部分もありましたが、楽しみながら行う事ができました。また、検査と同時に検査説明と結果説明を同時に行なうことが思つた以上に大変でした。日常の業務では検査をする事に集中しており、自分自身の技量の足りなさを痛感する機会にもなりました。

最後に、「検査と健康展」では他施設の技師の方の検査姿を間近で見られる場であつて、交流の場でもあるので情報交換ができ、勉強になることが多くありました。今回、大きなトラブルもなくスムーズにイベントを終えることができ本当に良かったと思います。私は、初めての参加で分からないことも多く至らない点もあったと思いますが、ご指導・ご協力ありがとうございました。この活動に関わった皆様、本当に疲れ様でした。また、今回参加されていない方も次回以降、ぜひ参加してみて下さい。得られるものが多く、実りのある貴重な経験ができると思います。



(スタッフ全員集合！)



(顕微鏡の観察体験)



(血管年齢測定)

香川県立保健医療大学大学祭の「検査と健康展」への来場者は、190名でした。

イベントにご協力、ご参加いただきました業者様、会員の皆様に心より御礼申し上げます。

今後とも、香川県臨床検査技師会への温かいご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

平成28年度「日臨技精度保証施設認証制度」の申請について

日臨技では、臨床検査の信頼性を維持管理するため、「標準化され、かつ、精度が十分保証されていると評価できる施設」に対し、精度保証施設として認証する制度を平成22年に発足し、現在、47都道府県で709施設が認証されています。さらに、高品質な臨床検査値の提供と、国民の皆様への「安心・信頼の可視化」を目指して、本制度の普及を推進しています。臨床検査の重要性を鑑み、是非とも認証申請されますようご案内申し上げます。

* 請書類受付期間：平成28年10月3日（月）～11月30日（水）

* 申請手順：「精度保証施設認証制度の申請書類」欄より申請書類をダウンロードし、資料を揃えて日臨技へ郵送してください。

* 申請費用：50,000円

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い

日臨技では、この事業を5年間の継続事業として展開していますが、開催回数や開催場所については継続的に縮小していく予定です。つきましては、**国家資格の一部追加として開催されている講習会であることを今一度、皆様に周知、ご理解していただき、早期の受講を促進いただけますようお願いいたします。**

「医療安全推進週間」のお知らせ

2016年11月20日（日）～11月26日（土）（毎年11月25日を含む1週間）

厚生労働省より、平成13年に開始された「患者の安全を守るための共同行動（PSA）」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取組みの推進を図り、また、これらの取組みについて国民の理解や認識を深めていただくことを目的として、「医療安全推進週間」が設けられています。

行政機関、医療関係団体、医療機関、製造団体等においては、この週間を中心に、医療安全向上のためのシンポジウムの開催、研修の実施など様々な取組みを進めています。

会員の皆様には、医療関係者の意識向上や医療安全対策の普及・啓発活動の一環として広報をお願いいたします。

・編集後記・

インフルエンザ流行の時期になりました。私が小学生のころは、小学校で全校生徒全員がワクチンを接種していました。左上腕のシャツをまくりあげて、看護師さんが一列に並んだ生徒の腕を手際よくアルコール綿花で消毒していく。あの時のヒヤッとした冷たさとアルコールのツーンとした匂いとこれからくる注射針の恐怖・・・。

大人になっても、やっぱり注射は好きになられません。受験生のいるわが家は、家族全員で今年もインフルエンザに戦っていかねば！！



十川 直美（キナシ大林病院）

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

香臨技ホームページ：

ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001

臨検タイムス香川 通巻256号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 小河 佳織

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成28年11月印刷・発行